

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	日本通運福岡海運支店博多港(アイランドシティ)国際貨物倉庫	階数	地上3F
建設地	福岡県福岡市東区みなと香椎2丁目25-5	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	60人
地域区分	7地域	年間使用時間	4,380時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年2月 予定	評価の実施日	2022年12月18日
敷地面積	15,376 m ²	作成者	谷 誠
建築面積	10,606 m ²	確認日	2022年12月18日
延床面積	10,996 m ²	確認者	谷 誠



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 100%
②建築物の取組み 76%
③上記+②以外の 76%
④上記+ 76%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア= 2.4

Q1 室内環境 Q1のスコア= 2.6

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.6

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 1.9

LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 3.4

LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.7

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 2.5

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
建物外皮の性能向上及びLED機器や全熱交換器を採用し、消費エネルギーの抑制につとめた		
Q1 室内環境 外壁、窓及び屋根に断熱性能の高い部材を使用した倉庫と事務所の区画部分には遮音性能が高い壁を使用した 事務所部分においては南面に窓を設けて自然光を取り入	Q2 サービス性能 事務所空間においては維持管理が容易であるように収納空間等を確保した その他のサービス性能は一般的なレベルとした	Q3 室外環境(敷地内) 室外環境については防犯性能を重視し、建物内及び周囲から隠蔽される場所を極力なくしたために、CASBEE上は不利な状況である
LR1 エネルギー 断熱性能の高い外壁材、屋根材、窓を採用し、省エネ機器を使用してエネルギー消費の少ない建物とした	LR2 資源・マテリアル 床材の一部にエコマーク商品を採用する 化学物質排出把握管理促進法に合致する製品を極力利用する	LR3 敷地外環境 標準的なレベルでの計画をおこなった

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される